

面的評価について

面的評価は、「騒音に係る環境基準」の改訂（平成10年9月、平成11年4月施行）に伴い導入された評価方法で、道路に面する地域について、沿道の騒音の実測値や道路構造等のデータから個別住居ごとに自動車騒音レベルを予測することにより、地域の全住居等のうち環境基準を超過する住居等の戸数及び割合を評価するもの。

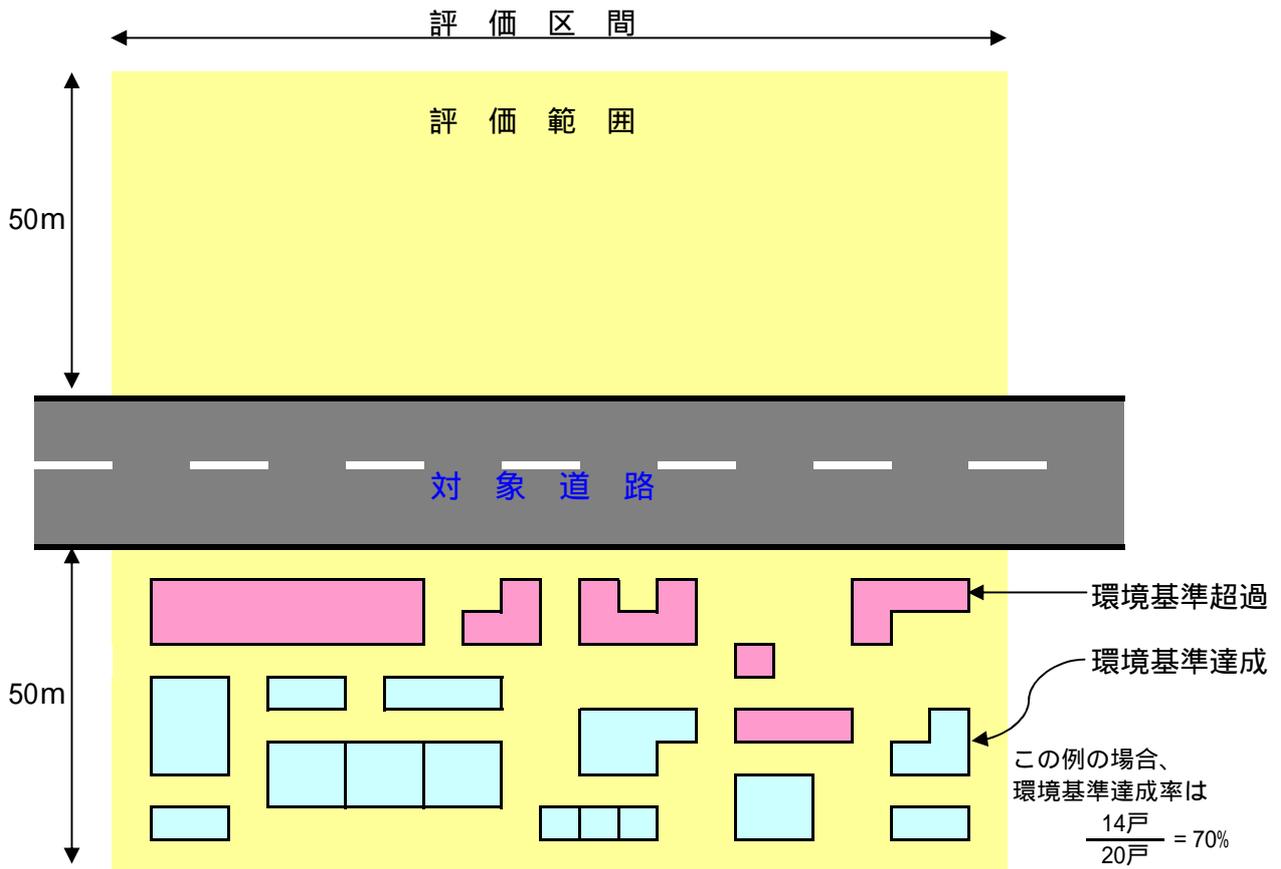


図 面的評価のイメージ